戸田市　施策評価シート

作成日	令和 5年 6月21日	作成部局名	こども健やか部	担当部局名	健康福祉部		

1．施策の位置づけ　＜PLAN＞

基本目標	01 子どもが健やかに育ち、いきいきと輝けるまち	担当課	こども家庭支援室	
		担当課	福祉保健センター	
		担当課	保育幼稚園課	
施　　策	01 子育て支援の充実	関係課		
		関係課		
		関係課		
施策の目的	心理的、経済的な問題により、子どもを産み育てることへの不安を抱えている状況を解消し、戸田市で子育てする全ての家庭が、安心して楽しく子育てができることを実感できる環境を整備します。			

2．施策の主な取り組み　＜DO＞

取り組み	こども家庭相談センター事業
取り組み	子どもの生活支援事業
取り組み	こどもの居場所づくり事業
取り組み	養育費の保証促進補助金事業
取り組み	
取り組み	
取り組み	

3．施策の指標における成果（主な指標）＜CHECK＞

指標名	指標の説明 （　算　定　式　）	単位	目標値	達成値					
				当初値	R３	R４	R５	R６	R７
合計特殊出生率	女性が15～49歳の間で出生数の推計値 （調査結果の公表を受け適宜入力　）		1.48	1.3	1.13	1.06			
子育てがしやすいと感じている市民の割合	市民意識調査の過去3回分から算出 （増加率の平均値（年1.5%）を加算　）	%	77.3	68.3	74.8	－			
子どもとゆったり過ごす時間がある母親の割合	4か月健診の健康診査必須項目 （2次「健やか親子21」の全国平均値　）	%	88	84.4	85.2	87.3			
子どもとゆったり過ごす時間がある母親の割合	1歳8か月健診の健康診査必須項目 （2次「健やか親子21」の全国平均値　）	%	79	76.8	78.8	80.3			
子どもとゆったり過ごす時間がある母親の割合	3歳6か月健診の健康診査必須項目 （2次「健やか親子21」の全国平均値　）	%	73	70.5	72.1	70.5			
その他施策の取組事項に係る成果									

4．施策の展開　＜ACTION＞

課題	日本における2022年の合計特殊出生率は、1.26と過去最低となっている。このことを受け、国では、急速な少子化・人口減少に歯止めをかけるため、「こども未来戦略方針」を打ち出した。若い世代の誰もが、結婚や、こどもを生み、育てたいとの希望がかなえられるとともに、地域全体で子育てに関心を持ち、子育て支援に取り組むことで、子育て世代にとって住みやすい環境が整うこと必要である。 コロナ禍の影響は未だに大きく、児童虐待件数は増加傾向にある。このような状況において家庭内の問題多様で複雑化しているため、児童虐待を防止し、こどもの安心安全を守るためには、庁内や関係機関と連携を強化し、支援を検討していく必要がある。	対応策	こどもの成長を地域全体で応援し、子育て施策を推進していくために、「戸田市地域で子育て支援を推進する条例」を制定し、市、保護者、地域住民等の責務や役割を明らかにすることで、地域全体で子育て支援をする機運を高めていく。また、こどもの居場所について、一層の周知を図るとともに、支援の取組に関わる人を増やすため、関係団体やNPOと連携し、定期的にセミナー等を開催することで、こどもの居場所へ繋がる機会を積極的に支援していく。 こども家庭センターを設置し、母子保健と児童福祉の連携の強化、一体的な相談体制を構築することにより、切れ目のない子育て支援を実施していく。また、ヤングケアラーに関しては、支援体制を確立し、庁内・関係機関と連携して支援をしていく。

戸田市　施策評価シート

作成日	令和 5年 6月21日	作成部局名	こども健やか部	担当部局名	健康福祉部		

○結果と今後の方向性

進捗状況 （Ａ躍進中、Ｂ予定通り、Ｃ遅れ気味）	説　明 （総評）
B	長引くコロナ禍や物価高騰に伴う臨時的な対応が求められる中、迅速かつ確実に各種事業を推進し、一定の成果が見られている。今後は、子ども応援プロジェクト関連業務の更なる推進を図るとともに、「こども家庭センター」の本格実施を見据え、母子保健との連携強化による相談機能の一元化を着実に進めていく。また、「こども未来戦略方針」「加速化プラン」に基づき必要とされる事業を着実に実施していく。

今後の方向性（予算）	令和０５年度（事業費総額）	令和０６年度		令和０７年度		令和０８年度	
（↑増加、→維持、↓削減）	4,008,654	↑	4,593,329	↓	4,029,141	→	4,029,141
説明	物価高騰に伴う臨時的事業や子ども応援プロジェクト関連業務の着実な実施とともに、「こども未来戦略方針」に掲げられる新たな少子化対策に対し、本市の実情に即した施策の実施を図っていく。						

今後の方向性（人員）	令和０５年度（人件費総額）	令和０６年度		令和０７年度		令和０８年度	
（↑増加、→維持、↓削減）	144,834	↑	152,667	→	152,667	→	152,667
説明	物価高騰等に伴う臨時的事務や子ども応援プロジェクト関連業務の着実な実施が求められる中、国が掲げる少子化対策への新たな対応や母子保健部門との連携強化による「こども家庭センター」の機能拡充が予定されるなど、人員の増加が見込まれる。						

５．事務事業の検討　【一般会計】

（単位：千円）

大事業	中事業	事務事業名 事業コード 事業内容	事業区分	事務事業評価の結果 R4決算額 R5予算額 R6計画額 事業費 うち一般財源 人件費	強靭化計画	総合戦略	事業の方向性	実施計画候補	評価結果 施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性	担当部局の評価 施策内優先度	コメント
02	児童福祉事務費　（こども家庭支援室）													
	01	児童福祉事務費 01 03 02 01 02 01 ※予算編成用シート（指標等未設定）	任意	21,897 24,305 34,269 33,801 21,278	－	－	1	○	－	－	－	－	予	ニーズ調査結果等を基に、第３期子ども・子育て支援事業計画（仮称）を策定する。
06	児童手当支給事業　（こども家庭支援室）													
	01	児童手当支給事業 01 03 02 02 06 01 3歳未満の子は一律月額15,000円、小学校修了前までの第1	法定	2,347,357 2,359,559 2,755,182 752,027 8,877	－	－	2	○	A	B	B	B	法	国の「こども未来戦略方針」に基づき、児童手当の所得制限の撤廃、高校生までの拡充、多子世帯への加算対応を行う。
07	こども医療費支給事業　（こども家庭支援室）													
	01	乳幼児医療費支給事業 01 03 02 02 07 01 乳幼児の入院及び通院時の保険診療扱い分の医療費の助成	任意	288,608 277,448 374,610 303,653 11,096	－	－	1	○	A	B	B	B	A	令和4年10月診療分から県内一斉現物給付化への対応。
	02	こども医療費支給事業 01 03 02 02 07 02 義務教育就学児の入院及び通院時の保険診療扱い分の医療	任意	381,543 446,402 561,995 561,995 11,096	－	○	1	○	A	B	B	B	A	令和4年10月診療分から県内一斉現物給付化への対応。
08	小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業　（こども家庭支援室）													
	01	小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業 01 03 02 02 08 01 在宅の小児慢性特定疾病児童に対する日常生活用具の給付	義務	236 347 573 400 457	－	－	1	○	B	B	B	B	義	

戸田市　施策評価シート

作成日	令和 5年 6月21日	作成部局名	こども健やか部	担当部局名	健康福祉部		

５．事務事業の検討　　【一般会計】

（単位：千円）

大事業	中事業	事務事業名 事業コード 事業内容	事業区分	事務事業評価の結果 R4決算額 R5予算額 R6計画額	事業費 うち一般財源 人件費	強靭化計画	総合戦略	事業の方向性	実施計画候補	評価結果 施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性	担当部局の評価 施策内優先度	コメント
10	地域子ども・子育て支援事業　（こども家庭支援室）														
	01	地域子育て支援拠点事業 01 03 02 02 10 01 ①子育て中の親子の交流、ふれあい、つどいの場を提供す	義務	62,753	33,512 35,806 25,246 6,005	―	○	6	○	B	B	B	B	義	
	02	ファミリー・サポート・センター事業 01 03 02 02 10 02 協力会員及び依頼会員の相互援助活動における調整及び活	義務	7,538	8,140 8,878 3,732 979	―	○	1	○	A	B	B	A	義	
	97	01 03 02 02 10 97 トワイライトステイは小学校１年生から６年生までの児童	義務	4,829	0 0 0 0	―	―	1	○	B	B	B	B	義	養育が困難な家庭の支援のため継続
14	こどもの居場所づくり事業　（こども家庭支援室）														
	01	こどもの居場所づくり事業 01 03 02 02 14 01 ①地域で子育て支援を推進する条例の制定と施策の推進	任意	2,726	9,303 1,700 1,700 1,632	―	―	2	○	A	A	A	A	A	子ども応援プロジェクトに係る事業であり、着実に進めていく。
15	子育て応援事業　（こども家庭支援室）														
	01	出産祝い子育て応援ギフト事業 01 03 02 02 15 01 令和５年４月１日以降に出生したこどもがいる子育て世帯	任意	0	9,676 8,794 8,794 1,632	―	―	8	○	―	―	―	―	終	令和６年度から少子化対策事業に移管
	02	少子化対策事業 01 03 02 02 15 02 第３子以降の子どもが出生した世帯に対し、各種の子育て	任意	8,497	6,542 94 94 1,044	―	―	6	○	B	B	B	B	A	多子世帯応援クーポン事業の終了後、令和６年度から出産祝い子育て応援ギフト事業の移管を受けるとともに、今後は、国の動向を見据え、新たな事業の検討を進める。
	03	産前産後支援ヘルプサービス事業 01 03 02 02 15 03 家事援助（掃除、洗濯、買い物、食事の準備等）及び育児	任意	2,168	4,194 5,534 5,534 1,958	―	―	1	○	A	B	B	A	B	
98	子育て世帯生活支援特別給付金支給事業　（こども家庭支援室）														
	95	子育て世帯生活支援特別給付金支給事業 01 03 02 02 98 95 ①児童扶養手当の受給者等（低所得のひとり親世帯）、②	義務	241,666	18,624 0 0 0	―	―	9	○	―	―	―	―	終	

戸田市　施策評価シート

作成日	令和 5年 6月21日	作成部局名	こども健やか部	担当部局名	健康福祉部		

５．事務事業の検討　【一般会計】

（単位：千円）

大事業	中事業	事務事業名 / 事業コード / 事業内容	事業区分	事務事業評価の結果 R4決算額 / R5予算額 / R6計画額 / 事業費 / うち一般財源 / 人件費	強靭化計画	総合戦略	事業の方向性	実施計画候補	評価結果 施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性	担当部局の評価 施策内優先度	コメント
02	児童扶養手当支給事業　（こども家庭支援室）													
	01	児童扶養手当支給事業 01 03 02 03 02 01 満18歳の年度末（一定の障害のある児童は20歳）までの児	法定	327,797 338,075 325,235 202,455 6,919	―	―	1	○	A	B	B	B	法	
03	ひとり親家庭等医療費支給事業　（こども家庭支援室）													
	01	ひとり親家庭等医療費支給事業 01 03 02 03 03 01 医療保険制度で医療にかかった場合に、医療費の自己負担	任意	56,674 63,840 68,847 50,828 5,809	―	―	1	○	A	B	B	B	A	令和5年1月診療分から県内一斉現物給付化への対応。
04	遺児手当事業　（こども家庭支援室）													
	01	遺児手当事業 01 03 02 03 04 01 市内に住民登録され、１年以上居住している遺児の保護者	任意	5,508 6,156 6,228 6,228 2,284	―	―	1	○	A	A	B	B	B	
xx	子育て世帯等臨時特別支援事業　（こども家庭支援室）													
	00	子育て世帯等臨時特別支援事業 01 xx xx xx xx 00 以下①～③の対象者の対象児童１人につき１０万円を支給	義務	31,637 0 0 0 0	―	―	9	○	―	―	―	―	終	
09	こども家庭相談事業　（こども家庭支援室）													
	01	こども家庭センター事業 01 03 02 02 09 01 月～金曜日の午前９時から午後５時までの間に、家庭及び	義務	21,756 52,242 48,506 31,388 32,635	―	―	1	○	A	B	B	B	義	子ども家庭総合支援拠点の運営の強化
13	子どもの生活支援事業　（こども家庭支援室）													
	01	子どもの生活支援事業 01 03 02 02 13 01 家族や経済面に事情があり家庭での学習が困難な子どもや	任意	40,316 52,106 46,323 29,425 4,569	―	―	1	○	A	B	B	B	A	こどもの貧困対策としての居場所の提供、学習支援を図るため継続
01	母子生活支援施設・助産施設入所事業　（こども家庭支援室）													
	01	母子生活支援施設入所事業 01 03 02 03 01 01 経済的に困窮する母子家庭に住居の提供及び生活指導を行	法定	67,619 89,200 76,232 7,535 2,611	―	―	1	○	B	B	B	B	法	母子保護のため継続
	02	助産施設入所事業 01 03 02 03 01 02 経済的に困窮していて、入院・分娩の費用を捻出すること	法定	0 1,650 1,650 392 587	―	―	1	○	B	B	B	B	法	母子保護のため継続

戸田市　施策評価シート

作成日	令和 5年 6月21日	作成部局名	こども健やか部	担当部局名	健康福祉部		

５．事務事業の検討　【一般会計】

（単位：千円）

大事業	中事業	事務事業名 / 事業コード / 事業内容	事業区分	事務事業評価の結果 R4決算額 / R5予算額 / R6計画額 事業費 / うち一般財源 / 人件費	強靭化計画	総合戦略	事業の方向性	実施計画候補	評価結果 施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性	担当部局の評価 施策内優先度	コメント
05 ひとり親家庭等支援事業（こども家庭支援室）														
	01	ひとり親家庭等支援事業 01 03 02 03 05 01 自立支援教育訓練給付金は教育訓練講座を受けた場合の費	義務	14,652 9,864 7,680 △2,153 2,937	―	○	1	○	A	B	B	B	義	ひとり親家庭等の生活安定のための支援　継続
	02	養育費の保証促進補助金事業 01 03 02 03 05 02 養育費の受取について、当事者以外に第三者を介し、養育	任意	0 150 150 38 653	―	―	1	○	B	A	B	B	B	令和4年4月から養育費の保証促進補助金交付開始。
01 親子保健事業（福祉保健センター）														
	04	子育て支援事業 01 04 01 06 01 04 ①子育て世代包括支援センター　②妊婦保健指導	任意	161,402 190,134 217,344 67,851 14,555	―	○	1	○	A	B	B	A	B	令和4年度からアウトリーチ型産後ケア事業を開始したが、産婦の孤立防止と安心して子育てができるよう、他業態での実施も検討していく。
04 子育て支援センター事業（保育幼稚園課）														
	01	子育て支援センター事業 01 03 02 02 04 01 子育て家庭への支援活動の企画調整、及び子育て広場、子	義務	6,142 7,185 7,699 942 13,054	―	―	1	○	B	B	B	B	義	
01 親子保健事業（福祉保健センター）														
	01	（再掲）親子保健事業 01 04 01 06 01 01 ※予算編成用シート（評価除外事業）	任意	＜（再掲）について＞ 本事業は、他の施策を主たる施策として構成する事務事業ですが、一部が本施策にも寄与するため「再掲の事務事業」として、参考に掲載しています。 ※事業内容は、当該事務事業評価シートを参照										
	02	（再掲）妊婦健康診査事業 01 04 01 06 01 02 妊婦健康診査に関わる事務。健診内容の検討、委託医療機	義務	＜（再掲）について＞ 本事業は、他の施策を主たる施策として構成する事務事業ですが、一部が本施策にも寄与するため「再掲の事務事業」として、参考に掲載しています。 ※事業内容は、当該事務事業評価シートを参照										
	03	（再掲）乳幼児健診事業 01 04 01 06 01 03 ①４か月児健診　②１歳児健診　③１歳８か月児健診（法	義務	＜（再掲）について＞ 本事業は、他の施策を主たる施策として構成する事務事業ですが、一部が本施策にも寄与するため「再掲の事務事業」として、参考に掲載しています。 ※事業内容は、当該事務事業評価シートを参照										

計（千円）		R4決算額	R5計画額	R6予算額
	事業費	4,103,321	4,008,654	4,593,329
	うち一般財源	3,737,571	1,528,969	2,091,905

事業の方向性：１現状で継続　２拡大して継続　３縮小して継続　４他事業と統合　５休止　６その他見直し
７令和6年度で終了　８令和5年度で終了　９令和4年度で終了